

第39回 燕手仕事展

2013年4月19日(金)～5月6日(月)

会場： 燕市産業史料館 企画展示室

燕手仕事展は、燕の伝統的な金属加工の技術を継承する職人により生み出された作品を通し、現代のものづくりを体感する展覧会です

燕は江戸時代から続く金属加工の産地として高い技術を誇ってきました。燕は洋食器の産地としても有名ですが、その原点は江戸時代の和釘づくりにさかのぼります。その後、ヤスリ、鉋起銅器、煙管、矢立など様々な技術が燕の歴史を支えてきました。現代において燕は金属加工の町として広く世界でも知られています。

その燕において、手仕事展の開催は今年で39回目を迎えます。39年間途切れることなく続く、職人による職人の為の展覧会。

この展覧会では一枚の金属板を打ち伸ばしたり、縮めたりして器を形成する鉋起銅器を中心に、金属の表面にタガネを用いて彫刻を施す彫金、全国で唯一の煙管職人の新作など、現代に生きる燕の職人約30人が出展します。伝統の技を日々研鑽し生み出される作品をご覧ください。

主催 / 燕市

会期 / 4月19日(金)～5月6日(月)

休館日 / 4月22日(月)・4月30日(火)

開館 / 9:00～16:30

入館料 / 大人300円・小人100円

※土・日・祝日は、燕市内の小中学生及び

付添保護者1名無料

事務局 / 燕市産業史料館 〒959-1263 新潟県燕市大曲4330-1

TEL: 0256(63)-7666 FAX: 0256(63)-7669

E-mail: sangyoshiryokan@city.tsubeme.niigata.jp

H P/http://www.city.tsubame.niigata.jp/shiryou/index.html



◇ 作品解説会 ◇

期 日：4月21日(日) 西片 正

4月28日(日) 玉川 達士

5月5日(日) 渡辺 和也

時 間：14:00～15:00

会 場：企画展示室

※予約不要

※次回企画展は「捧武 写真展～電鉄のある風景」です。